

令和 3 年度の実業報告書

令和 3 年 1 0 月 1 日から令和 4 年 3 月 3 1 日まで

特定非営利活動法人 I T サポートさが

1 事業の成果

令和 3 年 6 月に、事業年度を「4 月 1 日から 3 月 31 日まで」と変更したので、今年度は半年分の活動に対する事業報告となります。

今年度も昨年度に引き続き「ネットの安全・安心けいはつコンクール」の開催、情報モラル啓発のための講演、情報モラル育成教材の作成等の事業を実施し、佐賀県内の子どもたちを取り巻くインターネットの安全・安心な使い方の普及啓発活動を展開することができました。「ネットの安全・安心けいはつコンクール」事業では、昨年度と同じく、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により表彰式を会場で開催することはできませんでしたが、「オンライン表彰式」を執り行うことで無事に事業を実施することができました。

「スマホ時代の子育てセミナー」講座では、子どもたちだけではなく保護者世代や一般県民に対しても、安全・安心なインターネットの使い方、SNS や情報ツールの便利で正しい使い方を普及・啓発することができました。

子どもを取り巻くネットのトラブル相談窓口「ほっとネットライン」もこれまで同様に開設しており、多種多様の相談が寄せられています。今年度も「佐賀県ネットトラブル相談窓口」事業等を受託し、佐賀県民のネットに関するトラブル解決及び予防に寄与することができました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の支出金額 (単位：千円)
① ICTに関する相談・支援事業	第 14 回 令和 3 年度ネットの安全・安心けいはつコンクール ■ポスター・動画・啓発動画感想文を募集	(A) R3. 10～R4. 1 (B) 佐賀県 (C) 10 名	(D) 県民全般 (小中高一般保護者) (E) 482 名	656
	第 14 回 令和 3 年度ネットの安全・安心けいはつコンクール ■コンクール表彰式（オンライン表彰式）	(A) R4. 2 (B) 佐賀県 (C) 10 名	(D) 受賞者及びご家族、一般県民 (E) 約 30 名	

第 14 回 令和 3 年度ネットの安全・安心けいはつコンクール ■コンクール作品展示	(A) R4. 2 (B) 佐賀市 (C) 10 名	(D) 受賞者及びご家族、一般県民 (E) 105 名	
第 14 回 令和 3 年度ネットの安全・安心けいはつコンクール ■コンクール作品集制作・県内関係者及び関係機関へ配布	(A) R4. 2～R4. 3 (B) 佐賀県 (C) 10 名	(D) 佐賀県内小中高 校、市町、受賞者、 一般県民 (E) 約 350 機関	
第 14 回 令和 3 年度ネットの安全・安心けいはつコンクール ■事業実施にかかる課題の把握、 整理、検討及び事業の進捗管理	(A) R3. 10～R4. 3 (B) 佐賀市 (C) 10 名	(D) 実行委員、事務局 (E)	
「ほっとネットライン」相談 窓口開設 ■相談受付業務 フリーダイヤル（県内のみ）を設 置し、電話・メール・LINE や講演 時に気軽に相談できる場を提供 し、広報周知を実施	(A) R3. 10～R4. 3 (B) 佐賀市 (C) 3 名	(D) 全国 (E) 多数	800
令和3年度 Grafsec-J 支援事業 ■ネットトラブル相談窓口及 び団体紹介のチラシ作成 ■情報モラル啓発講演オンラ イン事業	(A) R3. 10 (B) 佐賀市 (C) 2 名	(D) 県民全般 (E) 105 名	70
「ほっとネットライン」カード 作成事業 ■ネットトラブル相談窓口紹 介カード作成	(A) R4. 2～R4. 3 (B) 佐賀市 (C) 2 名	(D) 県民全般 (E) 多数	78
佐賀県ネットトラブル相談窓 口業務 ■相談受付業務 フリーダイヤルを設置し、電 話・メール・LINE でネットトラ ブルに関して相談できる場を提 供し、広報周知を実施	(A) R3. 10～R4. 3 (B) 佐賀県内 (C) 5 名	(D) 県民全般 (E) 多数	2, 347
福岡県ネットトラブル相談窓 口業務 ■相談受付業務 フリーダイヤルを設置し、電 話・メール・LINE でネットトラ ブルに関して相談できる場を提 供し、広報周知を実施	(A) R3. 10～R4. 3 (B) 福岡県内 (C) 4 名	(D) 福岡県の児童、 保護者、学校関 係者 (E) 多数	2, 695
ネットの安心安全学習教材 Web サイトの構築及び更新作業 ■情報モラル啓発のための Web 教 材等の作成、ホームページ等の更新	(A) R3. 10～R4. 3 (B) 佐賀市 (C) 5 名	(D) ネットユーザー (E) Web 掲載	180

	佐賀県内各小中高校にて講演活動を実施 ■生徒や保護者向けに情報モラル学習の講演を実施 約 45 回実施	(A) R3. 10～R4. 3 (B) 佐賀県内 (C) 5 名	(D) 県内小中高校の生徒及び保護者、教育関係者 (E) 約 3, 100 名	60
② ICTを正しく利活用するための研修会及び関連事業	令和3年度佐賀県消費者団体活動支援事業 ■ネット関連消費トラブル防止啓発のため啓発漫画冊子を制作、関係各所へ冊子及びチラシを作成配布	(A) R3. 6～R4. 3 (B) 佐賀市 (C) 5 名	(D) 県内小中学生及び保護者、教育関係者、一般県民 (E) 約 360 機関へ配布、ネットにて公開	681
	令和3年度佐賀県青少年を取り巻く有害情報対策推進セミナー ■スマホ時代の子育てセミナー	(A) R4. 2 (B) 佐賀県 (C) 2 名	(D) 県内の子育て世代の方たち、教育関係者、一般県民 (E) 58 名	198
	佐賀県情報モラル普及啓発チラシデザイン等業務 ■情報モラル普及啓発チラシ編集・監修作業	(A) R3. 10～R4. 2 (B) 佐賀市 (C) 2 名	(D) 県内小中学生及び保護者、教育関係者、一般県民 (E) 多数	80
③ ICT利用に関する調査研究及び開発事業	情報発信の見守り事業 ■佐賀県内の青少年のネットトラブルを未然に防ぐため見守り事業を実施	(A) R3. 10～R4. 3 (B) 佐賀市 (C) 2 名	(D) 県内の青少年及び保護者、教育関係者 (E) 多数	2, 832
④ その他、上記の目的を達成するために必要な事業	定例会の実施 ■各事業の企画・運営に関わる討議のため定例会を実施	(A) R3. 10～R4. 3 (B) 佐賀市 (C) 5 名	(D) 当団体関係者及び連携団体 (E)	29
	事務局の運営 ■各事業を運営する拠点として設置（通信費、福利厚生費、会費、消耗品費等） ■ふるさと納税寄附金返礼品に関わる費用等	(A) R3. 10～R4. 3 (B) 佐賀市 (C) 3 名	(D) 当団体関係者及び連携団体 (E)	3, 017

(2) その他の事業

※定款第5条に「その他の事業」を定めていない場合は、表を削除

(備考)

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。
- 「事業費の支出金額」欄は、活動計算書の「管理費」は含まない。